

大学入試センター試験始まる

2012年の大学入試センター試験が今日から始まりました。今年は遺愛から77名受験しています。例年ですと遺愛生は「北海道教育大学函館校」で受験するのですが、今年は、遺愛のある杉並町から少し離れた「はこだて未来大学」が遺愛生の受験会場として指定されました。進路や学年の先生方が、朝早くから未来大学へ受験生の激励に出かけました。今朝の気温はマイナス10度、雪も少し積りましたが、受験には支障がなさそうです。

年末は12月28日まで、年始は1月4日から講習、自習のために生徒は遺愛に毎日登校していました。遺愛の先生方も年末年始にもかかわらずギリギリまで熱心に指導をしてくれました。きっと良い結果が出ると信じています。

13日（金）始業の礼拝では、新約聖書のヨハネによる福音書16章24節「今までは、あなたがたは私の名によっては何も願わなかった。願いなさい。そうすれば与えられ、あなたがたは喜びで満たされる。」を引用し、2012年をスタートするにあたり、自分の立てた志、決意の実現を神様に遠慮なく「願おう」「祈ろう」と生徒に勧めました。その際、心がけたいこと3つのことを紹介しました。

1つは祈りの最後に「主イエス・キリストの御名によってお願いします。」と仰うことです。引用した聖書の箇所のはじめに「今までは、あなたがたは私の名によっては何も願わなかった。」とありました。今まで様々な願い事をしてきたと思いますが、「主イエス・キリストの御名によって」お願いしたことはあるでしょうか？たぶんない人が多いと思います。キリスト教では、「主イエス・キリストの御名によって」お願いすることが実現の第1の鍵です。

第2の鍵は、自分の事だけではなく、他の人のためにも祈るということです。私の願いだけではなく、あわせて家族、友人、隣人のために祈るということです。自分の願いを祈ると共に他の人のために祈ることが願い実現の2つめの鍵です。



冬の登校風景

第3の鍵は、全てを神様に委ね、どうぞ神様の御心が実現しますように、神様の御心のままになりますようにと祈ることです。

この3つを自分の願いにあわせて祈ると必ず一番良い形で、皆さんの願いは実現するので信じて祈りましょう、と勧めました。

一人一人の生徒が今まで一生懸命培ってきた力を十分に発揮できるよう私も今朝祈りました。

2012年1月14日